

平成30年2月22日

中津川市長 青山 節児 様

中津川市介護保険運営協議会

会 長 中川 俊郎



中津川市第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について（答申）

平成29年6月29日付け中介第43号で諮問を受けました標記の件について、慎重に審議を重ね、各方面からの意見をいただき、別冊のとおり「中津川市第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）」をまとめましたので、次のとおり意見を添えて答申します。

記

本計画は、平成12年の介護保険制度導入以降、3年に一度見直しを行っております。かけがえのない人生を豊かに送れるよう「高齢者が住みなれたまちで、健康で、生きがいをもって、いつまでも安心して尊厳を持ち、自立した暮らしができる社会」の実現を計画理念に掲げました。

団塊の世代が75歳以上になる平成37年以降を見据え、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者、老老介護などが増加するなかで、「介護」「医療」「介護予防」「住まい」「日常生活支援」の充実を図り、地域包括ケアシステムをより一層推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心し、自立した暮らしを継続できるよう、次の5項目に重点を置き審議しました。

1. 地域包括ケアシステムの深化・推進
2. 健康づくりを核とした高齢者の生きがいと介護予防の推進
3. 認知症予防対策・認知症高齢者施策の充実
4. 一人ひとりにあった介護サービスの充実
5. 在宅支援の充実

また、計画実現に向け、この地域に住む人々の自助・互助・共助・公助の共通理解とそれぞれの立場での役割を明確にして行くことが一層重要となります。

本協議会の答申を踏まえ、中津川市の高齢社会のあり方、方向性を本計画に定め、課題解決の指針として積極的に取り組んでいただくことを期待します。